

第1回可児市地域公共交通協議会 議事要点録

日時 平成27年7月6日(月) 午後1時30分～午後3時40分

場所：可児市役所5階第1委員会室

出席者：協議会委員19人、代理委員1人、事務局3人

1. あいさつ

(開会)

事務局が開会を宣した。

(あいさつ)

会長が委員各位へのお礼と、公共交通の重要性をかんがみ活発な議論をお願いした。

2. 本市の公共交通について

事務局が資料1に基づき説明を行った。

【質疑なし】

3. 協議第1号 久々利線廃止について

事務局が資料2に基づき説明を行った。

交通事業者が廃止停留所については乗降がほとんど見られないことを説明した。

委員 存続をお願いしたいという気持ちはあるが、この会に出す意向に従いたい。

委員 周知期間については2週間では短いのでは。周知期間を長く取ることはいかぬか。

委員 通常だと1週間だが、今回は長めの2週間取った。早く出しすぎると他の時刻等の問題があり難しい。

【協議事項について了承】

4. 協議第2号 「電話で予約バス」停留所の追加について

事務局が資料3に基づき説明を行った。

会長 設置について市民から要望があったのか。

事務局 当該地域の自治会長から要望をいただいた。

【協議事項について了承】

5. 協議第3号 可児市公共交通利用促進事業について

事務局が資料4に基づき説明を行った。

委員 想定は高齢者なのか。年齢制限はあるのか。

事務局 免許証自主返納者全てを対象としており、年齢制限は設けなかった。

委員 免許証の有効期限内に返納する自主返納者ではなく、今の免許証の有効期限が切れるまでは車を使おうといった方もいる。こういった方への対応は。

事務局 事務の運用としてこのような枠組みで決めたが、この会議で協議いただき変更点があれば参考にしたい。

委員 法令的な話をする、自主返納は運転免許の取り消し処分にあたる。失効と違う点として、運転免許証を取り直す際はゼロからのスタートになるということである。失効については、6カ月以内であれば学科試験と技能試験が免除され、病気等で失効した人は3年間免除される。失効者を今回の事業に入れるかどうかについて意見はしないが、調査は困難であるという印象を受けている。年齢については、現在の返納者のほとんどが高齢者であるが、中には病気等により返納する人もいる。こうした事業は警察としては非常にありがたいため、周知等を一緒にさせていただく。

事務局 今の話を受けて、自主返納をした人のみを対象としていきたい。

会長 PRについては、失効と自主返納が違うということを含めて行うこと。

委員 自主返納の窓口は市役所でよいのか。

事務局 警察署になる。

会長 証明書が出るのか。

委員 取り消しの証明書を警察署で発行する。

委員 周知は広報で行うと思うが、運転免許証を返納すると生活に困る人がいるため、返納しませんかという言い方よりも返納者の特典があるといった良い点を出し誘うような形が望ましい。

事務局 可児署の交通課と健友会と相談して詰めていきたい。

委員 さつきバス無料DAY事業について、既に行っているのに期待される効果という書き方がおかしい。25、26年度を実施し、このような効果があったため引き続きやるという書き方をする

べきである。

事務局 おっしゃる通り。平成 25 年の利用者数が 231 名、26 年は 212 名。同月の土曜日と比べると 35 パーセントほど利用者数が増加した。そのため当事業については、効果があると認められるため、引き続き事業を実施するというごことをお願いしたい。

委員 運転免許証自主返納者に対する支援について、3 種類の乗車回数券をもらえるのか。また、返納者の住所によって種類を分けるとあるが、他の回数券が欲しい人への対応をどうするのか。

事務局 最初の質問については、1 種類のみ交付する。2 点目については、住所に応じて回数券の種類を決めたが、本人の希望があれば他の回数券に変更する予定である。

会長 PR 方法について十分留意する、要領第 3 条のただし書き以降の記載について分かりやすい表現に変更し進めること。

【協議事項について了承】

6 . 報告第 1 号 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）活性化について

事務局が資料 5 に基づき報告を行った。

委員 資料 1 の掲載データで多くの駅で乗車人員が増えていることに驚いたが、原因の分析はできているか。

委員 25 年度の増加については、消費税増税前の定期券の先買いがあったのかなと考えられる。

委員 活性化協議会にどうして八百津町が入っているのか。

事務局 平成 19 年 11 月に名古屋鉄道より単独での路線維持は困難であると、御嵩町、可児市に対して申し入れがなされ、平成 20 年 5 月に御嵩町、可児市、八百津町で対策協議会を設立した。八百津町においては、元々は八百津線があり無関係ではなく、八百津の人も広見線をたくさん利用いただいているということで参加いただいていると聞いている。

委員 御嵩町の職員と比べると可児市は危機感を持っていないように感じる。役所の方が積極的に広見線を使ったイベントを考えると活性化するのではないか。

事務局 活性化協議会の補助メニューとして、通勤、通学者に対しては手厚くなっているが減少を続けているため、普段の利用者だけでなく、イベント等で新たな利用者の掘り起こしをしていくことも非常に重要であると考えている。例えば、高等学校の生徒に参画いただきイベント等を企画してもらう等、普段の利用だけではなく別の需要も喚起していきたい。

会長 可児市が関心を持っていないという話があったが、可児市に住んでいて東濃高校や東濃実業

高校に通っている生徒が非常に多い。そういう方に昨年度アンケートを実施したが、広見線に対して関心が非常に高いという結果であった。先ほど話のあったイベント等については、活性化協議会に事務局から話を上げていきたい。

委員 広見線はぜひ存続させたい。新可児駅から御嵩駅間を路面電車のような形にして、ちょっとしたプラットフォームとして前波駅、学校前駅、渚之上駅を作って乗降客を増やすのはどうかと思う。特に前波駅は広見での買い物、市役所や可児工業高校、可児警察署へのアクセスが便利になる。

7．報告第2号 多治見市路線バス昼間割引制度の導入について

事務局が資料6に基づき報告を行った。

委員 桜ヶ丘の方から、多治見市がやっているのだから可児市もやって欲しいという要望があると予想されるので、要望があった場合の対応についてしっかり考えたほうが良いと思う。

8．意見交換について

委員 資料1等を見ると、JR 太多線がほとんど触れられていないが、市が考える公共交通網の中に入っていないのか。可児駅に東西の自由通路ができバリアフリー化されるという構想があると聞いたが、どのような形となるのか。

事務局 可児駅に線路の上を東西に通ず自由通路を設ける計画であり、平成 29 年度末に完成する予定である。駅前の広場については自由通路が完成してから整備を進めることとしており、バスのロータリー等、平成 30 年度末に完成する予定である。駅舎については、改装の予定はない。現在さつきバスの発着地点は市役所としているが、公共交通の軸である鉄道駅との接続を考え、駅前にバスのロータリーが完成したら、発着地点の変更も検討したい。JR については、JR も名鉄も市にとってなくてはならない公共交通だと考えている。

会長 自由通路にエレベーターが付くのか。

事務局 両側に設置される。

委員 駅前について、現在、雨天時の混雑がすごい。何とかならないのか。

事務局 所管は都市整備課になる。現在設計段階であり運行事業者と協議をしながら進めており、ロータリーを2か所設ける方向で進んでいると聞いている。

委員 昔は高齢化率が8パーセント程で、日曜日は子どもが面倒をみるといった考えがあった。し

かし、現在は 25 パーセントを超えようかという時代となっているため、日曜日の運行について試験を行う等、時代に合った計画を立てて欲しいと思う。

事務局 日曜日の運行は大きな課題の一つである。日曜日のニーズをしっかりと把握する必要がある、今年度か来年度にニーズ調査ができればよいと考えている。

委員 ニーズの話をする、アーラ、KYB スタジアムが考えられる。日曜日運行する代わり、水曜日は運休する等しても良いのではないかと。根本的な話をする、市をどのような街にしたいか、青写真が見えてこない。

委員 スーパーで買い物をしてその後、別の用事で移動する場合荷物が重くて大変である。例えば三千元以上買うと、市が夕方配送してくれる等の手助けはできないか。

事務局 貴重な意見として承った。

委員 公共交通の政策で大事な点が 3 点あり、1 つはパッケージ化であり、2 つ目は相手の利益に訴えること、もう 1 つは利用者からのアイデアをいただくことである。他の地域での成功事例をそのまま持ってきて、失敗する。なぜなら、その地域の人たちがその地域に合うことを考えて導入しているから成功しているからである。

委員 電話で予約バスという名前を親しみやすいものに変更するべきである。

会長 ネーミングについてはさつきバスの全てが更新されたときに、ラッピングと合わせて検討するものであると認識している。

委員 花フェスタ 2015 が大盛況だった。シャトルバスが市役所から発車していたが、明智駅へ誘導する形をとれば、広見線の利用につながったのでは。

9 . 閉会

会長から、本日の協議結果について非公開にする部分はないことの確認があり閉会した。